

MY-HASI 宣言!

高速労中日本では、企業価値の向上に向け、環境問題の一環として「マイ箸宣言」を推進します。

98.2%

- 日本で使われている割り箸の98.2%は輸入品で、そのほとんどが中国からのもので、日本国内での割り箸の年間消費量は約258.8億膳にのぼり、一人当たりの年間消費量は約200膳という計算になると言われています。

258.8億膳

- 日本国内で使用される258.8億膳の割り箸は材木量にすると、標準的な2階建て木造住宅約2万棟分に相当します。このように割り箸は、森林問題、ゴミの排出量、人体への影響などの環境問題に大きく関わっていることが分かります。

人体への影響

- 割り箸には二酸化硫黄、漂白剤、防カビ剤、防腐剤が多く残留しているものがあり、人体への影響についても「厚生労働省」が監視しています。

1年で30本の材木

- 組合員1,300名が昼食と夕食の割り箸(2膳)を「マイ箸」にかえると、1年で30本の材木が節約されます。中日本高速労では、身近に取り組める環境問題として、『マイ箸宣言』を推進し、環境問題にも取り組んでまいります!

私たちが取り組んでいます!

環境問題と聞くと、「自分には関係ない」、「個人では難しい」と思っていました。簡単に個人でも取り組める環境対策だと思って「マイ箸」を購入してみました。

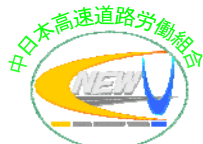
いろいろな箸や箸の専門店もあって、自分にあった箸を探すのも楽しいですよ! 箸袋などは自分で作ってみるのも楽しいですよ!



普段のランチ風景を撮影させていただきました。(美味しいそうなカレーうどんを召し上がってました。)



中部支部 K. Iさん手作りの箸袋



あなたも企業価値の向上に向けて「マイ箸宣言」しませんか!?